

かごしまから地域の未来を切り拓く実践型研究所

そうしん地域おこし研究所

そうしんCSVが創る 地域と信金の未来

研究所の目指すテーマ

「地域と共創する「そうしんCSV経営」の追求

- ① CSV (Creating Shared Value : 共有価値の創造) とは、「経済価値を創造しながら、社会ニーズに対応することで、社会価値を創造する」という発想で、経営戦略として実施するものです。
- ② そうしんは、持ち合わせている様々な機能を「プラットフォーム」として地域社会に提供し、「地域の困りごと」に対して、地域の多様な主体とともに挑戦していきます。そして、地域・企業・信金がともに、持続的な価値を共創し続ける仕組みを実現する「そうしんCSV経営」を追求します。
※具体例に、長島町・そうしん・慶應義塾大学 SFC 研究所 社会イノベーション・ラボが共同で開発・実現をした「ぶり奨学プログラム」があります。
- ③ 研究・開発の成果は、鹿児島県の地域において活用し、豊かな社会を実現していくことはもちろんのこと、全国の信金等におけるCSV経営や地方創生の実践においても活用できるように発信します。

「本研究所の主な活動

地域おこし研究

「そうしんCSV経営」のプロジェクト立案、研究・開発・実践

自治体との連携

自治体との共同プロジェクトや共同研究・受託事業

地域分析レポート

県内景況調査ビジネスレポート調査・発刊(四半期)、各種の地域経済分析調査レポート

最先端金融、流通ビジネス研究

フィンテック研究、越境EC支援 等